

① (1) 11106 (2) 328 (3) 63000 (4) 3320 (5) 17018

(6) 84018 (7) 756000 (8) 120 (9) 318 (10) 31

(11) 90 (12) 200000 (13) 66 (14) 26 (15) 1

② (1) 20000 倍 (2) 七兆三百億百五十万二

(3) 1310 円 (4) 12 本 (5) 70 円

③ (1) 97 あまり 2 (2) 119 あまり 500 (3) 222 あまり 23

④ (1) \triangle (2) \triangle (3) 19 (4) 216

⑤ (1) 2002446688 (2) 2488664200 (3) 10102

⑥ (1) 14 枚 (2) 4 枚 (3) 11

1

(1) $(10-1)+(100-1)+(1000-1)+(10000-1)$
 $=10+100+1000+10000-4$
 $=\underline{11106}$

(4)
$$\begin{array}{r} 83 \\ \times 40 \\ \hline 3320 \end{array}$$

(5)
$$\begin{array}{r} 254 \\ \times 67 \\ \hline 1778 \\ 1524 \\ \hline 17018 \end{array}$$

(6)
$$\begin{array}{r} 402 \\ \times 209 \\ \hline 3618 \\ 804 \\ \hline 84018 \end{array}$$

(7)
$$\begin{array}{r} 1800 \\ \times 420 \\ \hline 3600 \\ 7200 \\ \hline 756000 \end{array}$$

(8)
$$\begin{array}{r} 120 \\ 60 \overline{) 7200} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

(11) $1 \times 2 \times \underline{3} + 2 \times \underline{3} \times 4 + \underline{3} \times 4 \times 5$
 $= (1 \times 2 + 2 \times 4 + 4 \times 5) \times \underline{3} = \underline{90}$

(12) $125 \times \underline{64} \times 25$
 $= 125 \times \underline{8 \times 2 \times 4} \times 25$
 $= 1000 \times 2 \times 100 = \underline{200000}$

(13) $31 + 208 \div 4 - 51 \div 3$
 $= 31 + 52 - 17 = \underline{66}$

(14) $49 \div (33 - \square) = 5 + 56 \div 28 = 7$
 $33 - \square = 49 \div 7 = 7$
 $\square = 33 - 7 = \underline{26}$

(15) $\square + (18 \div 2 + 1) \times 11 = 333 \div 3 = 111$
 $\square = 111 - 10 \times 11 = \underline{1}$

2

(5) 写真をつくるには、合計
 $1250 + 40 \times (35 - 5) = 2450$ (円) かかる。
 よって、1人あたりの値段は
 $2450 \div 35 = \underline{70}$ (円)

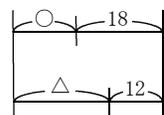
3

(1)
$$\begin{array}{r} 97 \\ 5 \overline{) 487} \\ \underline{45} \\ 37 \\ \underline{35} \\ 2 \end{array}$$

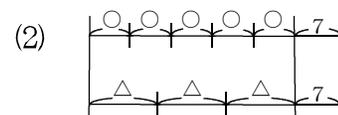
(2)
$$\begin{array}{r} 119 \\ 600 \overline{) 71900} \\ \underline{6} \\ 11 \\ \underline{6} \\ 59 \\ \underline{54} \\ 500 \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 222 \\ 32 \overline{) 7127} \\ \underline{64} \\ 72 \\ \underline{64} \\ 87 \\ \underline{64} \\ 23 \end{array}$$

4



よって、 $\bigcirc < \triangle$



よって、 $\bigcirc < \triangle$

(3) $(24 + 33) \times 2 \div 6 = \underline{19}$

(4) $\square \times 24 - 6 = 354$ より、
 $\square = (354 + 6) \div 24 = 15$
 よって、 $(15 - 6) \times 24 = \underline{216}$

5

(2) 25億より小さく、25億にもっとも近い数は、
 2488664200 となり、25億との差は
 11335800 。
 25億より大きく、25億にもっとも近い数は、
 2600244688 となり、25億との差は
 100244688 。
 よって、もっとも近いのは $\underline{2488664200}$

(3) 和を大きくするには、千の位に8を、3つの数の百の位に8、6、6を、十の位に4、4、2を、一の位に2、0、0を使う。このようなカードの使い方をしていく例で計算すると、
 $8842 + 640 + 620 = \underline{10102}$

6

(1) 1回目は赤の8より、 $8 \times 2 = 16$ (枚) 増え、
 2回目は黒の12より、12枚減るから、
 $10 + 16 - 12 = \underline{14}$ (枚)

(2) 1回目赤で2回目黒より、メダルの枚数は一度増えてから減る。
 2回目に減らせる枚数は13枚までであることから、1回目で増やせる枚数は3枚までとなり、赤の1が出て2枚増えることだけがありえるとわかる。
 よって、 $10 + 2 = 12$ (枚) を0枚にするには、黒の12か13のカードが出ればよい。また、トランプの黒のカードにはスペードとクラブの2つの記号があるため、全部で
 $2 \times 2 = \underline{4}$ (枚) となる。

(3) 1回目のあと、メダルは1枚になる。2回目で黒のカードを引いてしまうと作業が終わってしまうことから、2回目は赤のカードとわかり、2回目のあと、メダルは奇数枚持っている。3回目のあと、メダルを10枚(偶数)にするには、3回目は奇数-奇数となり、黒のカードとわかる。
 2回目の赤のカードがもっとも大きい数のとき、3回目の黒のカードももっとも大きい数となる。3回目で黒の13が出ると、2回目のあとメダルは、 $10 + 13 = 23$ (枚) になっていることから、2回目では、 $23 - 1 = 22$ (枚) メダルは増えているので、このときカードに書かれている数は、 $22 \div 2 = \underline{11}$

配点： 6(3) 4点
 その他 各3点×32

3 各完答